

第8回
アシタシア
サロン

時代を越境する 世界初の国際的ビジネススクール 東亜同文書院大学から愛知大学へ

1901年、中国上海の地に設立された東亜同文書院(後の大学)は、近衛篤磨公の清国における教育力アップと荒尾精による日中両国間の貿易発展をめざすため、相手国である中国に貿易実務者育成システムを構築した世界初の国際的ビジネススクールとして誕生した。その卒業生たちのビジネス界での活躍はめざましく、それを継承する形で1946年に愛知大学が誕生した。時代を越境して、大学の展開を考えたい。

2022年 **7月8日(金)** 18:00~20:00

会場: ①愛知大学名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール (開場時間 17:30)
②WEB参加

※愛知大学の入構制限により会場参加が不可になる場合があります。
公式サイトで最新情報をご確認の上ご来場ください。
※質疑は会場参加の方のみとさせていただきます

参加費 **無料** | 定員 | ①会場参加 150名 **申込先着順**
②WEB参加 制限なし

申込 右のQRコードを読み取ると、下記URLのアシタシア公式サイトに移動します。サイトから会場またはWEB参加の登録をしてご参加ください(メールアドレス必須)。



<https://asitasia.aichi-u.ac.jp/topics/salon8>

プログラム

- 開会あいさつ (18:00~18:05)
愛知大学学長 川井 伸一
- アシタシアサロン開催趣旨説明 (18:05~18:15)
愛知大学三遠南信地域連携研究センター長 戸田 敏行
- 講演 (18:15~19:45)
愛知大学名誉教授 藤田 佳久
演題: 世界初の国際的ビジネススクール
東亜同文書院大学から愛知大学へ
- 質疑応答 (19:45~20:00)

講師紹介



愛知大学 名誉教授 藤田 佳久

1940年愛知県生まれ。愛知大学名誉教授・理学博士。専門は地理学。元愛知大学東亜同文書院大学記念センター長。日本沙漠緑化実践協会会長(内モンゴルに400万本植林中)他、地域の各種委員会会長など。日本地理学会および歴史地理学会より学会賞受賞。国土交通省河川功労賞(2017年)、東亜同文書院記念賞(2回)。主な著作は『日本の山村』(地人書房)、『日本育成林業地域形成論』(古今書院)、『東亜同文書院・中国大調査旅行の研究』(大明堂)、『日中に懸ける一東亜同文書院の群像』(中日新聞社)、『アジアの歴史地図―林野、草原、水域―』(朝倉書店)、『東亜同文書院生の軌跡を追う』(あるむ)等多数。

アシタシアについて… 愛知大学は、平成30年より文部科学省私立大学研究ブランディング事業に採択され、『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」を研究テーマとした取り組みを進めています。越境地域マネジメントは、地域と地域、しくみとしくみ、人と人をつないで、持続可能な社会の形成を目指すものであり、豊橋キャンパスが立地する三遠南信地域と共に、名古屋キャンパスが立地するささしまライブ地区がその拠点として位置づけられています。アシタシアは、ささしまライブ地区に人々の出会い、発見の場を創出し、様々な境を越えていくことで、日本社会の明日、未来をつくることを目指すプロジェクトです。

会場参加を希望される方も、事前にインターネットによるお申込みをお願いいたします。事前のお申込みがない場合、入場をお断りすることがあります。また、愛知大学の入構制限により会場参加が不可になる場合があります。公式サイトで最新情報をご確認の上ご来場ください。

【会場】
愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
(名古屋市中村区平池町4丁目60番6)

